



【院是】すべては患者さん・利用者さんのために

# 南東北ふくしま

令和7年9月1日 Vol.175

【発行】南東北福島病院・リハビリ南東北福島  
〒960-2102福島市荒井北三丁目1-13/TEL024-593-5100

## 「CT大国ニッポン」わが国導入50年目の今



脳神経外科 佐藤 光夫

読者の患者さん、ご家族の皆さん、9月に入りましたが、今年も残暑厳しく、体調はいかがでしょうか。

ところで、患者さんの中には当院でコンピュータ断層撮影装置（CT）による検査を受けられた方はとても多いと思います。当院のCT



写真1：当院のGE社製64列マルチCT  
左は検査室入り口、右はCT装置

（写真1）による検査人数は令和6年度入院・外来併せて3451名でした。CT撮影の原理

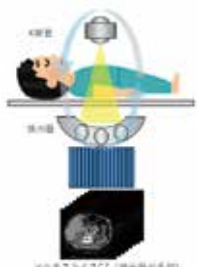


写真1：現在使用されているマルチスライスCTの原理

たものです。脳の病変（図2）

や胸部部のがんの部位（図3）、転移の有無などを調べるのに第一選択の検査となつていく場合が多く、医療現場では欠かせない身近な医療機器です。



図3：肺がん（左肺）

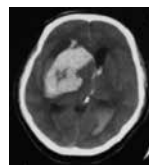


図2：高血圧性脳出血（右被殻部）

このCTは1967年に英国の技師ハンスフィールド氏（写真2）が考案し、1972年にイギリスのEMI社から第1号機が発売されましたが、その後の人類の医療・福祉の発展に顕著な功績を残したとして、同氏は1979年にノーベル生理学・医学賞を受賞しています。わが国には197



写真2：ノーベル生理学・医学賞受賞者のハンスフィールド氏

5年8月に英国製CTが初めて東京女子医科大学病院に設置され、ちょうど8月で国内導入50年目の節目となりました。現在ではわが国は人口一人あたりのCT設置台数は2020年の経済協力開発機構のデータでは2位のオーストラリアに約2倍もの差をつけ、世界トップの「CT大国」になつていきます。

最初のCTは頭部専用でしたが、その後全身用のCTも開発されました。CTの技術革新は目覚ましく、特に1990年代に「ヘリカルCT」、「マルチスライスCT」が国内で相次いで開発され、脳（図3）や心臓の細かい血管まで鮮明に観察でき、カテーテル検査に代わる低侵襲検査になりました。なお、CT検査では「ヨード造影剤」と呼ばれる薬剤が画像効果を高めるため、通常、腕の静脈から急速に注入してスキャンを行います。

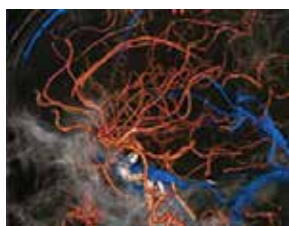


図4：造影剤を使用した頭部のCTアンギオ画像：頭蓋内の動脈・静脈を3次的に詳細に観察できる。

造影剤を静脈注射して撮影するCT検査を「造影CT検査」、造影剤を使わないCT検査を「単純CT検査」と呼び、区別しています。ただし、腎機能が低下している場合やアレルギー体質の方、気管支ぜんそくのある方などはこのヨード造影剤が使用できない場合があります。注意が必要です。最近では立位や座位でも撮影ができる「マルチポジションCT」、従来の装置と同等の画質で被ばく量を半減できる「フットンカウンティングCT」も開発され、新たな可能性が出てきました。

CT装置はこの50年間、日本が世界をリードし、短時間撮影、低被ばく線量化を目指して技術革新を続けてきました。その結果、CT検査が「より鮮明な画像に、より患者さんに優しい」検査となり、わが国の医療の推進に欠かせない医療機器になっていきます。これからもさらなる技術革新、発展に期待したいものです。

### 今月のなかみ

- ▼2面II医療安全対策室より、放射線科より
- ▼3面II薬剤科より、栄養ひとくちメモ「秋なす」、ご意見箱
- ▼4面IIゆきうさぎ通信、今月のレシピ

ツナトドムン&21

# 安心・安全な医療のために「見えな」といって伝える「医療安全」

## 医療安全対策室より

皆様が安心して当院を受診できるように、今回は医療安全に関する取り組みをご紹介します。医療安全は、患者さんはもちろん、医療従事者にとっても重要なテーマになっています。

することで、事故の未然防止に役立っています。  
・医療安全委員会の活動

医師、看護師、薬剤師など、様々な職種の職員から構成される医療安全委員会を定期的に開催し、インシデントレポートの分析結果や、医療安全に関する最新の情報共有を行い、改善策を検討しています。

### 1. 医療安全って何？

医療安全とは、医療行為に伴う事故や過誤を未然に防ぎ、患者様が安心して医療を受けられるようにするための活動です。当院では、医療安全管理室を中心に、すべての職員が医療安全に対する意識を高め、日々の業務に取り組みんでいます。

### 2. 当院の医療安全への取り組み

・インシデントレポートの活用  
「ヒヤリハット」という言葉

を聞いたことがあるでしょうか？これは、幸い事故には至らなかったものの、一歩間違えれば患者さんに危害が及ぶ可能性があった事例のことを言います。当院では、こうした事例を「インシデントレポート」として収集し、分析

患者と患者さんが一緒になりながら協力して取り組むべきテーマです。そのためには、以下の点にご協力をお願いいたします。

#### ① 正確な情報提供

病歴、アレルギー、服用中の薬など、正確な情報を医師や看護師にお伝えください。

#### ② 疑問点の確認

治療内容や薬について、わからないことや不安なことがあれば、遠慮なく質問してください。

#### ③ 体調の変化の申告

治療中や治療後に、体調の変化があれば、すぐに医師や看護師に知らせてください。

### 4. 「みんなど」医療安全は

「患者さんとのコミュニケーション」  
患者さんとのコミュニケーションは、医療安全の基本です。当院では、患者さんからの質問や疑問に丁寧にお答えし、納得して治療を受けていただけるよう努めています。また、アレルギーや既往歴など、重要な情報は必ず確認し、共有することで、安全な医療を提供しています。

### 3. 患者様へのお願い

医療安全は、私たち医療従

(医療安全対策室 本田毅)

# 骨密度検診で骨の健康チェック

## 放射線科より

診療放射線技師として、レントゲンなどの骨に関する画像検査に日々携わ

る中で感じることは、「骨は沈黙の臓器」であるということ。骨の病気が怪我は、外傷による骨折がイメージされがちですが、気付かないうちに骨の密度が低下して脆くなってしまう「骨粗しょう症」の方を多く見かけます。

骨粗しょう症は見た目や自覚症状では気づきにくく、気づいたときには圧迫骨折や姿勢の変化など、生活の質に大きな影響を及ぼしていることも少なくありません。この疾患は加齢と共に進行しやすく、特に閉経後の女性や高齢の方に多く見られます。しかし最近では、若い世代でも生活習慣や栄養の偏りから骨密度が低下しているケースも多く、誰しもが他人事ではないのが現状です。

しかし、骨密度の低下は早期に気付けば予防や改善が可能です。食事や

運動、必要に応じた治療によって、将来の骨折リスクを大きく減らせます。いまは大丈夫と思っても、一度ご自身の骨の状態を知ることがとても重要です。

当院の健診センターでも、専用機器を用いた骨密度検査をオプションで追加することが出来ます。この検査は骨密度を測る検査の中でも精度の高いDXA法と呼ばれる測定方法です。腰椎や大腿骨を測定し、骨の密度を算出・評価することが可能で、検査は寝ているだけで痛みもなく、短時間で終了します。ぜひこの機会に骨の健康チェックを受けてみてはいかがでしょうか。

(放射線科 放射線技師 武田恭平)





# ゆきつらつらぎ通信



発行  
リハビリ南東北福島

## 作品作り…天の川

1年に1度だけ、天の川を超え彦星様と織姫様が会うことの出来る「七夕」。今年にご利用者さまにより一層「七夕」の雰囲気を感じていただきたいと思いい「夜空の天の川」のちぎり絵作りに挑戦しました。

様々な色の折り紙を細かく手でちぎる作業は難しく、手先の器用なご利用者



## 大きな紙相撲大会

リハビリ南東北福島では、毎年恒例ダンボールで力士を作り、相撲を取らせる「大きな紙相撲大会」が開催されました。

多くのご利用者様がホールに集まり、テーブル上に用意された土俵を囲みました。試合は総当たり戦で行われ、行司を担当するスタッフの「はっつけよ



様が率先して作ってくださいました。見本の絵をみながら、模造紙の仮絵にちぎった色紙をのりで張り付けする際には「ここにこの色の折り紙でいいの?」「ここは、川の色で水色や少し濃い青色の折り紙を使っても良いね」とご利用者様同士で夜空の天の川を想像しながら作業をし、出来上がりを楽しみにされる様子が伺えました。ご利用者様が協力して作り上げた作品は、夜空にさらさらと煌

いのこった」の声と共に土俵を棒で勢い良く叩いて揺らし、自分たちのチームの力士が相手の力士を押し、押される様が一喜一憂の声を上げていました。

参加されたご利用者様は、相撲の雰囲気を感じながら、思い切り力を込めて土俵を叩き楽しませていました。中には行司の格好で楽しまれるご利用者様もあり「沢山笑った」「すごく楽しかったよ

めく彦星・織姫の星や、笹の葉が揺れ動く様子が思い浮かぶ素敵な作品に仕上がりました。

(介護福祉士 嶋貫綾香)



と嬉しい声が多く聞かれました。来年もまたご利用者の皆さんに楽しんでいただける行事を開催していきたいと思えます。

(介護福祉士 斎藤誠司)



# 今月のレシピ

## ツナトマそうめん



うま味の強いツナとトマトを、調味料と和えてかけたら完成です★

### 材料(2人分)

- ・そうめん ……………150g
- ・ツナ ……………1缶
- ・トマト ……………1個
- ★めんつゆ (2倍濃縮) ……
- ……………大さじ2.5
- ★ポン酢 ……………大さじ2.5
- ★あらびきこしょう …少々
- ・大葉 (千切り) ……………適量



### 作り方

- ①ツナは軽く油をきり、トマトは一口大に切る。ボウルに入れて★と和えておく。
- ②そうめんは表記通り茹で、流水で冷やし水気を切る。
- ③器にそうめんを盛り、①をかけて大葉をのせる。

### 効用

トマトに含まれるリコピンは、紫外線による肌の赤みや色素沈着などの皮膚ダメージを予防・軽減する効果が期待できると言われています。

リハビリ南東北福島 栄養管理課

南東北 ふくしま vol.175

発行日 令和7年9月1日  
 発行 (一財)南東北福島病院  
 リハビリ南東北福島  
 住所 〒960-2102  
 福島市荒井北三丁目1-13  
 ☎024-593-5100  
 印刷 石井電算印刷株式会社